

2025年4月21日
津田駒工業株式会社

MEX 金沢 2025 に出展のご案内

当社は5月15日（木）～17日（土）までの3日間、石川県産業展示館で開催されます日本海側最大の機械工業見本市 MEX 金沢 2025 に出展いたします。

多彩なラインアップを特徴とする当社 NC 円テーブル群の中から、回転軸にダイレクトドライブを採用した切削旋削加工対応モデルや、大型ワークに対応した振り回し径拡大モデル等の実機展示のほか、小型加工機やパレットチェンジャーの実演、高精度・高品質を誇る外販向け鋳物素材の展示など、多くの製品をご紹介します。

津田駒の技術を結集した、工程集約・自動化・省人化へのソリューションをご提案させていただきます。

MEX 金沢 2025 がお客様にとって新しい津田駒、新しい加工のヒントが見つかる場となりますよう、アテンド一同ご来場をお待ちしております。



«当社ブースのご案内»

4号館 小間 No.76

MEX 金沢 2025

公式サイトは[こちら](#)

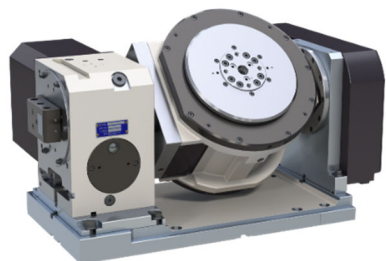
次ページにて出展機の一例をご紹介します。

津田駒工業株式会社

<https://www.tsudakoma.co.jp/>

ダイレクトドライブ&ボールドライブ NC 傾斜円テーブル 切削旋削加工モデル

TDB-200R,F 《特徴》



ワークを取り付ける回転軸に最高回転数 3,000min⁻¹のダイレクトドライブモータを内蔵。傾斜軸はボールドライブ仕様とダイレクトドライブ仕様の2パターンを展開。

《アピールポイント》
割出加工、形状加工に加え旋削加工も取り込み、別次元の工程集約を実現。3,000min⁻¹の超高速回転でより小さなワークでも旋削加工が可能に。

《ターゲット》
EV 関連部品の量産加工
小物部品の複合加工

NC 傾斜円テーブル 振り回し径拡大モデル

TWS-500R 《特徴》



従来機に対し回転軸周りの振り回し径を拡大し、より大型化するワークに対応した 傾斜円テーブル。

《アピールポイント》
φ250、φ500 の振り回し径を確保した 2つのモデルを展開。円テーブルのサイズアップを抑えながらワークサイズの拡大に追従することで加工機の小型化に寄与。

《ターゲット》
バッテリーケース、モータケースなどの大径・軽量ワーク

小型加工機

MDP-002 《特徴》



100V 電源のみで稼働可能な小型加工機。キャスター付きで移設も容易、エレベーターにも載せられるコンパクトサイズ。

《アピールポイント》
手軽で場所を選ばず、オフィスや研究室などにも設置が可能。加工のノウハウがないユーザーでも使用できるように、加工プログラムはCAMソフトとの連動で自動生成も可能。様々なワーク材質に対応。

《ターゲット》
金属 3D プリントの後加工
開発・試作部門のオフィス
加工機をお持ちでないユーザー バリ・面取りにも

その他、パレットチェンジャー、マシンバイスも展示しております。